

しんくみ
森組

まつもと広

No.6



22年2月末に完成したもくりゅう館 特集P6～P7



第3回 通常総代会
もくりゅう館会議室で開催(22.4.9)



搬出コスト低減目指す！
林業機械現地研修(22.6.15)



地域材販路拡大のためのアカマツ材造材研修(22.7.15)



22年度育樹祭 松本市奈川で開催(22.10.20)
国有林と民有林が連携し計画的に森林整備を推進!



路網整備推進！
作業道開設研修(22.9.1～3)

安曇野市三郷温
ホームページURL

<http://www.matsumoto-forest.jp>

松本広域森林組合 電話〇二六三(七七)二四一三

森林林業の再生に向けて

これからの森林林業の方向性

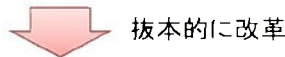
政府は、今後10年以内に国内林業の基盤づくりと需要拡大により木材自給率を50%以上とする「森林・林業再生プラン」を作成し、新成長戦略・国家戦略プロジェクトとして平成23年度より本格実施することとした。

農林水産省は、H21.12.25 林業再生プランを公表し現在同プランを着実に推進するために省内に森林林業再生プラン推進本部が設置され、今後10年間を目途に路網整備を充実させ、森林施業の集約化および必要な人材の育成を軸とし効率かつ安定的な林業経営の基盤づくりを進め、木材の安定供給と利用に必要な体制を構築し、我が国の森林林業を早急に再生していくため、各検討委員会を立上げ、検討を進めています。

※詳細については、林野庁ホームページへアクセスしてください。

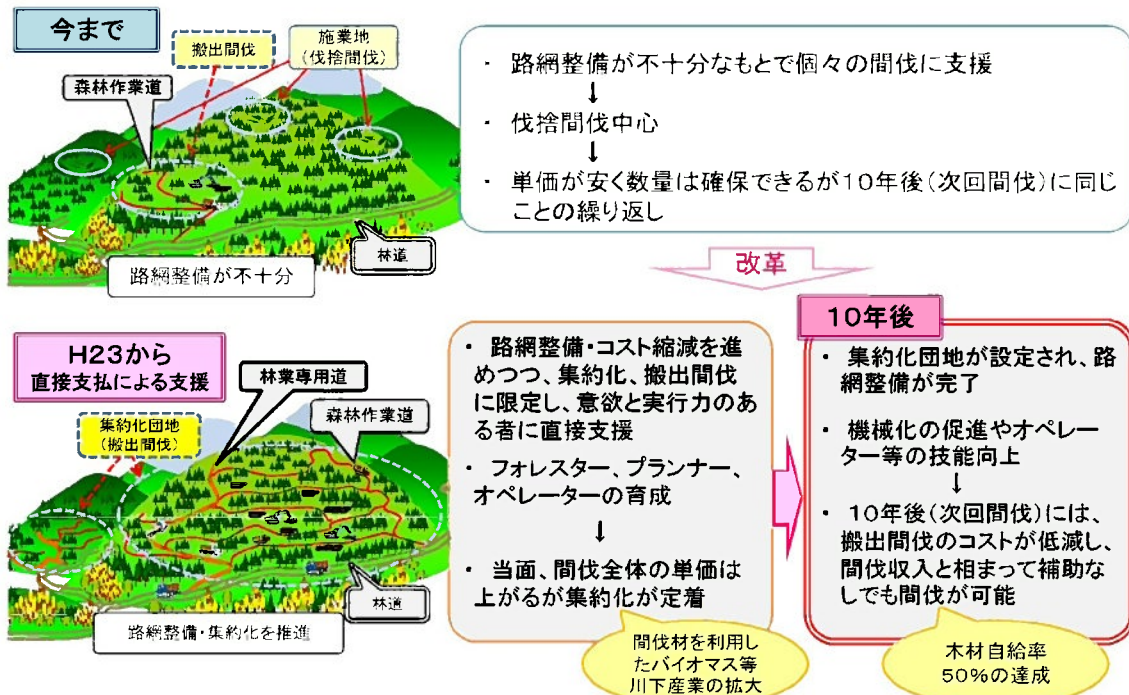
< 現在 >

- 森林の多面的機能の発揮を目的とし、個々の間伐実施に対し網羅的に支援



< 平成23年度～ >

- 効率的かつ効果的に森林整備が図られるよう、意欲と実行力を有し、かつ面的まとまりをもって持続的な森林経営を実施する者に対し支援



平成23年度林野庁予算概算要求の概要
森林林業の再生に向けて～元気な森林を次世代へ～(資料)参照

進む地域の森林整備(間伐)

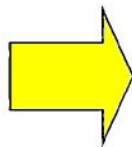
長野県森づくり県民税の導入や補助事業により、「里山」の整備が進んでおりますが、今回は、獣害対策のための緩衝帯機能を目的とした里山整備、松くい虫被害防止を目的とした里山整備の取組みについてご紹介をします。このように地域の実情に沿った森林整備が各地域で進められればと思います。

松本市梓川地区の緩衝帯整備の取組み

りんごの産地として名高い松本市梓川地区は、毎年熊の出没や猿害があり獣害問題が深刻な地域です。防護柵等対策がなされていましたが、平成21年に「梓地区景観整備協議会」を組織し、松本市のご協力、森林所有者のご理解を頂きながら、5か年計画で「緩衝帯整備」を進め獣害対策に取り組んでいます。



以前の うっそうとした林



整備後の 見通しのきく林

地元組合員の声！



協議会代表 萩原 愛武 さん

電気柵を設置し獣害対策をしていたが、獣害は無くならなかった、この「緩衝帯整備事業」の導入により被害が減少し、里山が美しくなった。

今後は、定期的な整備林の維持管理をどのように行い、整備した里山を守っていくかが問題だと思う。

森林組合や松本市と共に、地域の里山整備が進むよう協力をしていきたいと考えています。

安曇野市穂高地区のアカマツ林整備の取組み

中信地区は、マツクイ虫による赤松の枯れが拡大しておりますが、特に安曇野市においては被害拡大が激しくなっております。マツクイ虫による被害拡大防止と健全な松林育成のため、通常の間伐に加えて伐採した、枝葉等の破碎処理をおこなう森林整備を実施しております。

本年度も同様の赤松林整備を約7ha実施いたします。



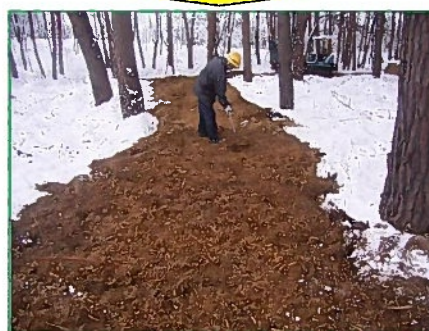
整備前の松林



間伐後の枝葉の破碎



完了後の松林



破碎材を林内へ敷き均し

* 写真は、昨年度実施事業地

組合員の皆さんへ

～緑豊かな里山の保全と活用のために～

☆ 地域での個々の森林整備でなく地域的にまとまりを作り、計画的な森林整備を実施していきたいと思っております。

皆様には是非！

○ 地域での声掛けによる、「**まとまり作り**」、「**所有者情報提供**」に、ご協力ください。

組合では！

○ 手入れの**ご提案**をし、組合員の皆さんの山林を**長期的に管理**してまいります。

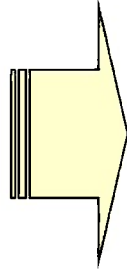
○ 木材の有利販売 と 生産コスト削減により **木材販売利益の還元**に努めます。

これからの里山整備の進め方！

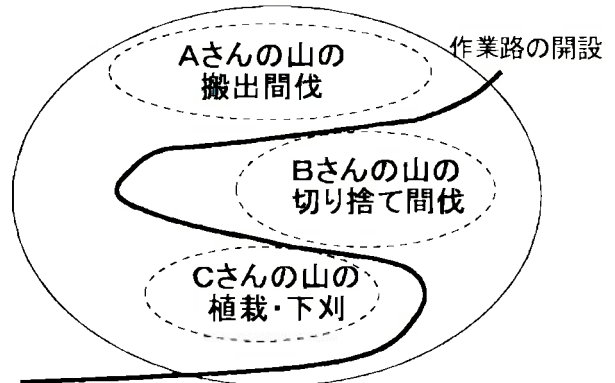
～補助事業を導入して計画的に森林整備するために～

今までは・・・

- Aさんの山の
搬出間伐
- Bさんの山の
切り捨て間伐
- Cさんの山の
植栽・下刈



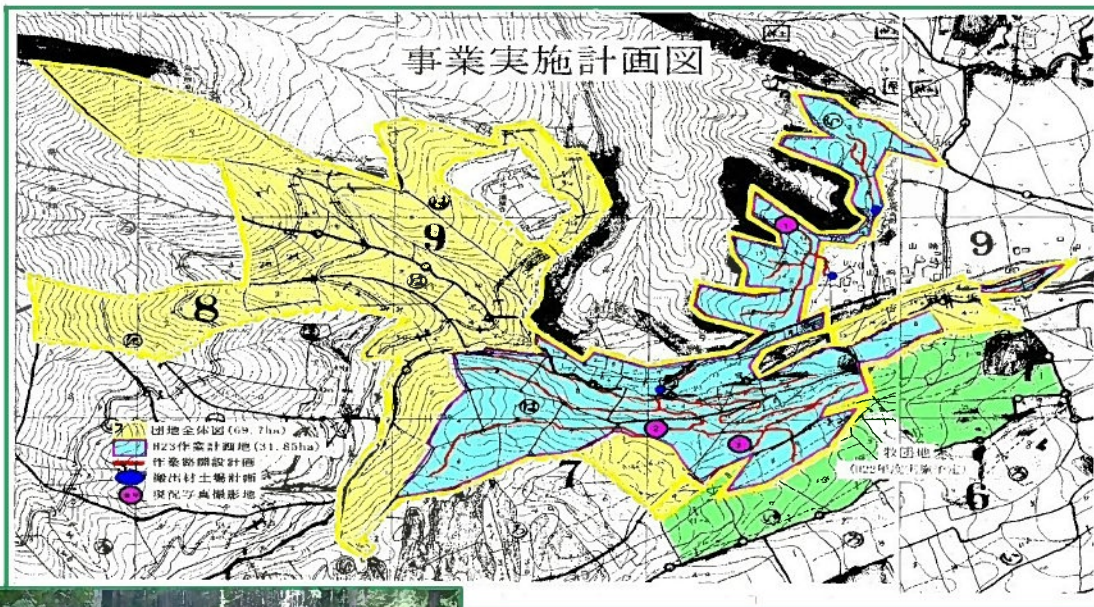
これからは・・・



・・・個々に実施をしていました。

・・・一帯に計画を立て
実施をします。

計画地の一例 (平成23から整備予定)



(朝日村 スグリ沢)

今後の施業も考え作業路を開設！



搬出間伐施工後の山林

(塩尻市 岩垂林野所有林)

次回は、択伐(抜き切り)で収穫！

事務所建設概要

本所新事務所完成

この施設は、当地域の木材を利用したシンボリックの木造公共施設として建設されました。地域材の安定的需要確保と需給情報の交換を図り、地域材の利用拡大を目的としています。この地域の山で植林をし大切に守り育て成木した木が、ここ中信木材センターに集積されます。市売りによって出荷利用される一連の流れを担う拠点施設として、木材が流通する場所という意味で「もくりゅう館」と命名しました。

松本広域森林組合並びに長野県森林組合連合会中信木材センター両者の事務所が入る共有施設です。

もくりゅう館の建築経過

- 平成20年11月・国の第一次景気対策事業での建設を検討、申請準備に入る
- 平成21年3月31日付け補助金交付決定を受け建設に向け準備に入る
- 平成21年6月1日・建築確認を受け工事契約締結
- 平成21年6月11日起工式を挙行し、建築準備に入る
- 平成21年7月から基礎工事の準備に入り9月末で外工工事を完了
- 平成21年10月・建物本体建築に着手



基礎工事 全景

林業生産活動拠点施設「もくりゅう館」について

1. 事業概要

事業実施主体	松本広域森林組合
建築場所	安曇野市三郷温4000番地（旧事務所隣地）
事業名	平成20年度木造公共施設整備事業
事業内容	林業生産活動拠点施設 1棟 平屋建て
工事期間	自 平成21年6月1日 至 平成22年2月28日
事業費	105,000千円
補助率	2分の1以内
補助金額	50,000千円



木建て方 西側

2. 規模・構造

延床面積	572.40㎡（173.15坪）
建築面積	579.42㎡（175.27坪）

3. 県産材の利用概要

項目	数量	備考
木材総使用量	145.19㎡	
うち県産材使用量	140.69㎡	信州木材認証製品使用量（93.37㎡）
県産材利用率	96.90%	認証製品率（64.3%）



玄関正面 南側

4. 仕様

(1) 構造材

部材名	樹種	木材数量 (㎡)	県産材数量 (㎡)	認証製品 数量(㎡)	備考
梁・桁・野地板等	カラマツ	77.82	77.82	59.02	
丸太柱・梁	アカマツ等	1.91	1.91	1.21	
破風・鼻隠	サワラ	2.11	2.11	0	
野縁等	モミ	24.43	24.43	0	
計		106.27	106.27	60.23	

(2) 造作材

部材名	樹種	木材数量 (㎡)	県産材数量 (㎡)	認証製品 数量(㎡)	備考
外壁・軒天	サワラ	7.38	7.38	7.38	
床板	アカマツ	13.89	13.89	13.89	下地カラマツ合板
	カラマツ				
内壁	スギ	6.76	6.76	6.76	
	ヒノキ等				
内部天井 見切床等	ヒノキ等	10.89	6.39	5.11	
計		38.92	34.42	33.14	

特集

もくりゅう館完成



組合事務室

建物内訳書

建設場所	安曇野市三郷温4000番 (旧組合事務所隣設)
用途	事務所
構造規模	木造平屋建て
建築面積	579.42 m ²
組合事務所	146.88 m ²
中信木材センター	97.94 m ²
会議室	232.56 m ²
共有スペース	102.04 m ²



休憩室



書庫



応接室



中信木材センター事務室



ホール



会議室



ホール

『山猿のつばやき』…組合員だより編…

お世話になります。今年もまた、このシーズンがやってきました！お手元にはこの組合員だよりと共に『H23 年度苗木・種駒注文書』が届いていることと思います。苗木屋さん⇄組合員さんを行き来して3年、今年は売るだけでなくその後現地へ足を運ぶことが出来たので、注文前にちょこっと書かせていただきます。

今年はGW | 4.5.6日この3日間の天気がよくなかった。

気温	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7
最高	19	22	30	31	30	18
最低	4	6	12	13	17	16

この日中と朝夕の寒暖の差！場所によっては苗がしもやけ

状態になってしまい、泣いた組合員さんもいました。苗木も生き物、自信をもって送り出した苗ですが、今年のおかしな気候には対応に困るばかりでした。



ヒノキ種



ヒノキ二年生



また、苗木屋さん立合いのもと被害地を回る中では、土壌が合わず成長が見られない苗も見つけられました。

昔から林業では『尾根松・谷杉・中松』といった適地適木が守られていたそうです。地球温暖化のせいでしょうか？昨今の不安定な気候、せめて土壌は苗木にあった環境を整えてあげたいものです。

2010年春植えの苗木たち、立派な姿になるのは100年以上先のことです。今一度、おじいちゃんおばあちゃんの昔話を聞きながら、未来の山守も交えご家族で、ご相談の上ご注文いただけたら幸いです♪

では苗木/種駒注文よろしくお願ひします。配達でお会いできることを楽しみに♪

松本広域森林組合 購買係 原 弥生

http://blog.m.livedoor.jp/matsumoto_forest←たまに購買情報掲載中♪

樹種	長さm	末口cm	安値/m	高値/m
ヒノキ	3	16~22	13,000	25,000
ヒノキ	4	16~32	14,500	28,000
ヒノキ	6	16~22	17,800	30,000
スギ	3	20~22	7,000	12,500
スギ	4	20~38	3,000	18,000
アカマ	4~5	20~40	8,000	20,000
アカマ	7~8	20~30	8,000	35,000
カラマ	4	12下	2,300	15,000
カラマ	4	40~50	17,000	20,000
クリ	3~4	18~32	17,000	35,000
ナラ	2~4	20~36	10,000	12,000
ケヤキ	4.6	52		38,000

取良板カえ入ア
全引広材ラス入ア
般が業材材マギス入ア
に活樹は、材に引マは、が
材が発は、良材に引マは、が
不足がは、良材に引マは、が
気味は、良材に引マは、が
です。材に引マは、が

第874回
(10月26日)

中信木材センター市況

◆お知らせ◆

☆苗木・種駒の注文について
別紙注文書のとおり苗木、種駒の注文を承ります。

☆新総代の皆さんへ
毎年実施しております地区懇談会を年明けの二月に開催する予定にしております。

☆次期森林組合系統運動について
国内林業は、材価の低迷が長引く中で、高齢化、後継者不足等により、放置林の増加や境界不明問題等解決困難な問題が山積しています。

当組合では、次期系統運動「国産材の利用拡大と森林・林業再生運動」に取り組み、適正な森林管理ができるよう組合員とともに活動を

お問い合わせは・・・
○二六三一六四―三三〇〇へ
お電話ください。
なお、本所、各支所でもお取次ぎいたします。

運営をしておりますのでご注文、お問い合わせは・・・